

柱Ⅰ	健康長寿	主な取組みと成果	評価	
	1 未病	未病を治す取組みを支える社会環境の整備	未病改善の普及を行う「未病サポーター」研修を実施、未病改善に役立つ情報を提供する「かながわ健康長寿ナビサイト」を開設	 やや遅れている
		未病を治すために重要な、食、運動、社会参加など生活習慣改善の支援	未病女子いやしのセミナーを開催、かながわ女性の健康・未病Week(3月1日～8日)の設定及び関連イベント等の実施	
		健康情報の活用による効果的な施策の推進	マイME-BYOカルテの普及拡大、CHO(健康管理最高責任者)構想の普及・拡大に向けたセミナーなどの実施	
	2 医療	最先端医療の推進	「ライフイノベーションセンター」の入居事業者を中心に「かながわ再生・細胞医療産業化ネットワーク」を発足	 概ね順調
		県民への適切な医療提供体制の整備・充実	県立精神医療センターによる県民向け研修や公開講座の実施、県内の交番等へAEDを備え、病院前の救護機能の強化	
		医療人材の育成・確保	地域医療支援センターにおいて県内医療機関へ配置する地域卒医師を検討、離職看護職員の潜在化防止のため、ハローワークと連携	
	3 高齢者福祉	地域包括ケアシステムの構築	地域包括支援センター職員等養成研修の実施、介護ロボット普及推進センターでの見学会の実施	 概ね順調
		認知症の人や家族などに対する総合的な支援	かながわ認知症コールセンターによる電話相談、認知症サポーターの養成	
		健康・生きがいづくり	コグニサイズなど認知症の未病対策がテーマの教室の開催、「シニア・ジョブスタイル・かながわ」などでのキャリアカウンセリングの実施	
	4 障がい者福祉	福祉サービスの充実・社会環境の整備	介護職員などによるたんの吸引などの実施のための研修の実施、障がい者などにやさしい地域づくりを進めるための普及啓発	 概ね順調
		社会参加や就労の支援	障害者スポーツサポーターの養成、県内8箇所の障害者就業・生活支援センターにおける就労相談の実施	
		障がい者に対する理解促進と権利擁護	「ともに生きる社会かながわ憲章」の策定、ヘルプマークの配布	
柱Ⅱ	経済のエンジン	主な取組みと成果	評価	
	5 エネルギー	再生可能エネルギー等の導入加速化	県内の中小企業者などが行う地域経済の活性化に資する再生可能エネルギー発電事業への支援	 概ね順調
		安定した分散型電源の導入拡大	ガスコージェネレーションなどで生産する電気や熱を建物間等で融通する取組みへの支援、燃料電池自動車導入費用に対する支援	
		省エネルギーの促進とスマートコミュニティの形成	環境学習映像教材による普及啓発を実施、ZEHを実現する事業に対する支援	